

表-1 大気汚染調査結果

※ ○は全測定局(全地点)で環境基準達成(達成率100%)

測定項目	測定局数(R4)	環境基準	環境基準達成率(%) (下段()内は 達成局数/全局数)				
			30	元	2	3	4
二酸化硫黄	14	1日平均値 0.04ppm 以下かつ 1時間値 0.1ppm 以下	○	○	○	○	○
二酸化窒素	17	1日平均値 0.04ppm~0.06ppm のゾーン内またはそれ以下	○	○	○	○	○
一酸化炭素	2	1日平均値 10ppm 以下かつ 8時間平均値 20ppm 以下	○	○	○	○	○
浮遊粒子状物質	17	1日平均値 0.1mg/m ³ 以下かつ 1時間値 0.2mg/m ³ 以下	○	○	○	○	○
光化学オキシダント	13	1時間値 0.06ppm 以下	0 (0/16)	0 (0/16)	0 (0/16)	0 (0/16)	0 (0/13)
微小粒子状物質 (PM2.5)	12	年平均値 15μg/m ³ 以下かつ 1日平均値 35μg/m ³ 以下	69.2 (9/13)	○	○	○	○
ベンゼン	5	年平均値 0.003mg/m ³ 以下	○	○	○	○	○
トリクロロエチレン	5	年平均値 0.13mg/m ³ 以下	○	○	○	○	○
テトラクロロエチレン	5	年平均値 0.2mg/m ³ 以下	○	○	○	○	○
ジクロロメタン	5	年平均値 0.15mg/m ³ 以下	○	○	○	○	○

表-2 河川 BODの環境基準達成状況

地区	河川数	類型	水域数				達成水域数					令和3年度と令和4年度の年平均値の比較
			年度				30	元	2	3	4	
東 讚	7	A	5				5	5	4	3	4	【改 善】馬宿川、湊川、与田川 【横ばい】番屋川、弁天川、鴨部川 【やや悪化】津田川
		C	2				2	1	1	1	1	
		小計	7				7	6	5	4	5	
高 松	10	A	2				1	1	1	1	1	【改 善】春日川 【やや改善】香東川上流 【横ばい】牟礼川、相引川、御坊川、 摺鉢谷川、本津川上流、 本津川下流 【やや悪化】新川、詰田川 【悪 化】杣場川、香東川下流
		B	5				2	2	1	3	2	
		C				元~ 1	×	1	1	1	1	
		D	~24 1	25 3	26~30 4	元~ 3	4	3	3	2	2	
		E	~24 4	25 2	26~30 1	元~ 1	1	1	1	1	1	
		小計	12				8	8	7	8	7	
中 讚	8	A	5				3	2	1	1	1	【横ばい】青海川、綾川、大東川上流、 大東川下流、土器川、金倉川、桜 川、弘田川 【悪 化】西汐入川
		B	2				1	1	1	1	1	
		C	1				1	1	1	1	1	
		D	~24 0		1		1	1	1	1	1	
		E	~24 1		25~ 0		×	×	×	×	×	
		小計	9				6	5	4	4	4	
西 讚	4	A	1				1	1	1	0	1	【やや改善】財田川上流 【横ばい】高瀬川、財田川下流、一の谷川 柞田川
		B	3				2	3	2	2	2	
		D	1				1	1	1	1	1	
		小計	5				4	5	4	3	4	
小 豆	2	B	2				2	2	2	1	1	【横ばい】伝法川、安田大川
		小計	2				2	2	2	1	1	
合計	31		35				27	26	22	20	21	
環境基準達成割合(%)						77	74	63	57	60		

表-3 海域 CODの環境基準達成状況

類型	水域名	達成状況					令和3年度と令和4年度の年平均値の比較	
		年度	30	元	2	3		4
A	東讃海域	×	×	×	×	×	横ばい	
	備讃瀬戸*	×	×	×	×	×	横ばい	
	詰田川尻	×	×	×	×	×	横ばい	
	燧灘東部*	×	×	×	×	×	横ばい	
B	高松港	○	○	○	○	○	横ばい	
	坂出港	×	○	○	×	○	横ばい	
	番の州泊地	○	○	○	○	○	横ばい	
合計	7	2	3	3	2	3		
環境基準達成割合 (%)			29	43	43	29	43	

(表-2、表-3 注)

- は環境基準を達成、×は環境基準を達成していなかったことを示す。
- 横ばいとは、前年度に比べて濃度の変化が20%未満を、やや改善・悪化とは、その変化が20%以上30%未満を、改善・悪化とは、その変化が30%以上であることとする。
- *は県際水域（2以上の都道府県の区域に属する公共用水域）で、香川県水域区内で一つの環境基準類型水域とみなし評価している。

表-4 海域 全窒素及び全燐の環境基準達成状況

類型	水域名	全窒素の達成状況					全燐の達成状況					
		年度	30	元	2	3	4	30	元	2	3	4
II	東讃海域	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	備讃瀬戸(イ)*	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
	備讃瀬戸(ハ)*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	燧灘東部*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
合計	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	4	
環境基準達成割合 (%)			100	100	100	100	100	100	75	100	100	

表-5 海域 水生生物保全項目の環境基準達成状況

類型	水域名	達成状況				
		年度	30	元	2	3
生物A	備讃瀬戸(全域)*	○	○	○	○	○
	燧灘東部(全域)*	○	○	○	○	○
生物特A	備讃瀬戸(イ)*	○	○	○	○	○
	燧灘東部(イ)*	○	○	○	○	○
	燧灘東部(ロ)	○	○	○	○	○
合計	5	5	5	5	5	
環境基準達成割合 (%)			100	100	100	100

(表-4、表-5 注)

- は環境基準を達成、×は環境基準を達成していなかったことを示す。
- 県際水域(*)については、香川県水域区内で一つの環境基準類型水域とみなし評価している。

表-6 地下水調査結果

【概況調査】

(単位:mg/L)

調査項目	調査地点数	検出地点数	環境基準超過地点数	検出範囲 (単位:mg/L)	環境基準値
カドミウム	4	0	0	<0.0003	0.003mg/L以下
全シアン	2	0	0	ND (<0.1)	検出されないこと
鉛	8	0	0	<0.005	0.01mg/L以下
六価クロム	9	0	0	<0.02	0.02mg/L以下
砒素	7	0	0	<0.005	0.01mg/L以下
総水銀	7	0	0	<0.0005	0.0005mg/L以下
アルキル水銀	—	—	—	—	検出されないこと
PCB	2	0	0	ND (<0.0005)	検出されないこと
ジクロロメタン	7	0	0	<0.002	0.02mg/L以下
四塩化炭素	8	0	0	<0.0002	0.002mg/L以下
クロロエチレン	3	0	0	<0.0002	0.002mg/L以下
1,2-ジクロロエタン	7	0	0	<0.0004	0.004mg/L以下
1,1-ジクロロエチレン	10	0	0	<0.002	0.1mg/L以下
1,2-ジクロロエチレン	10	0	0	<0.004	0.04mg/L以下
1,1,1-トリクロロエタン	8	0	0	<0.001	1mg/L以下
1,1,2-トリクロロエタン	7	0	0	<0.0006	0.006mg/L以下
トリクロロエチレン	10	0	0	<0.001	0.01mg/L以下
テトラクロロエチレン	9	0	0	<0.0005	0.01mg/L以下
1,3-ジクロロプロペン	7	0	0	<0.0002	0.002mg/L以下
チウラム	1	0	0	<0.0006	0.006mg/L以下
シマジン	1	0	0	<0.0003	0.003mg/L以下
チオベンカルブ	1	0	0	<0.002	0.02mg/L以下
ベンゼン	7	0	0	<0.001	0.01mg/L以下
セレン	1	0	0	<0.001	0.01mg/L以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	9	9	0	0.05~5.6	10mg/L以下
ふっ素	7	6	1	<0.08~0.90	0.8mg/L以下
ほう素	8	2	0	<0.1~0.25	1mg/L以下
1,4-ジオキサン	1	0	0	<0.005	0.05mg/L以下

【継続監視調査】

(単位:mg/L)

調査物質	調査地点数	検出地点数	環境基準超過地点数	濃度範囲	環境基準値
クロロエチレン	5	0	0	<0.0002	0.002mg/L以下
1,1-ジクロロエチレン	6	0	0	<0.002	0.1mg/L以下
1,2-ジクロロエチレン	6	1	0	<0.004~0.040	0.04mg/L以下
トリクロロエチレン	8	2	1	<0.0005~0.020	0.01mg/L以下
テトラクロロエチレン	8	6	1	<0.0005~0.14	0.01mg/L以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	18	18	3	0.27~15	10mg/L以下
ふっ素	3	3	3	0.87~10	0.8mg/L以下
ほう素	1	1	1	1.6	1mg/L以下

(参考1) 水質汚濁に係る環境基準

1. 健康項目(27項目)

項目	基準値	項目	基準値
カドミウム (Cd)	0.003mg/L以下	1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/L以下
全シアン (CN)	検出されないこと	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下
鉛 (Pb)	0.01mg/L以下	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下
六価クロム (Cr ⁶⁺)	0.02mg/L以下	1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/L以下
砒素 (As)	0.01mg/L以下	チウラム	0.006mg/L以下
総水銀 (T-Hg)	0.0005mg/L以下	シマジン	0.003mg/L以下
アルキル水銀 (R-Hg)	検出されないこと	チオベンカルブ	0.02mg/L以下
PCB	検出されないこと	ベンゼン	0.01mg/L以下
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	セレン (Se)	0.01mg/L以下
四塩化炭素	0.002mg/L以下	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/L以下
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L以下	ふっ素 (F)	0.8mg/L以下
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L以下	ほう素 (B)	1mg/L以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/L以下		

注) () 内は元素記号

2. 生活環境項目

①BODに係る環境基準値 (河川)

A類型	2 mg/L以下
B類型	3 mg/L以下
C類型	5 mg/L以下
D類型	8 mg/L以下
E類型	10mg/L以下

②CODに係る環境基準値 (海域)

A類型	2 mg/L以下
B類型	3 mg/L以下

全窒素及び全リンに係る環境基準 (海域)

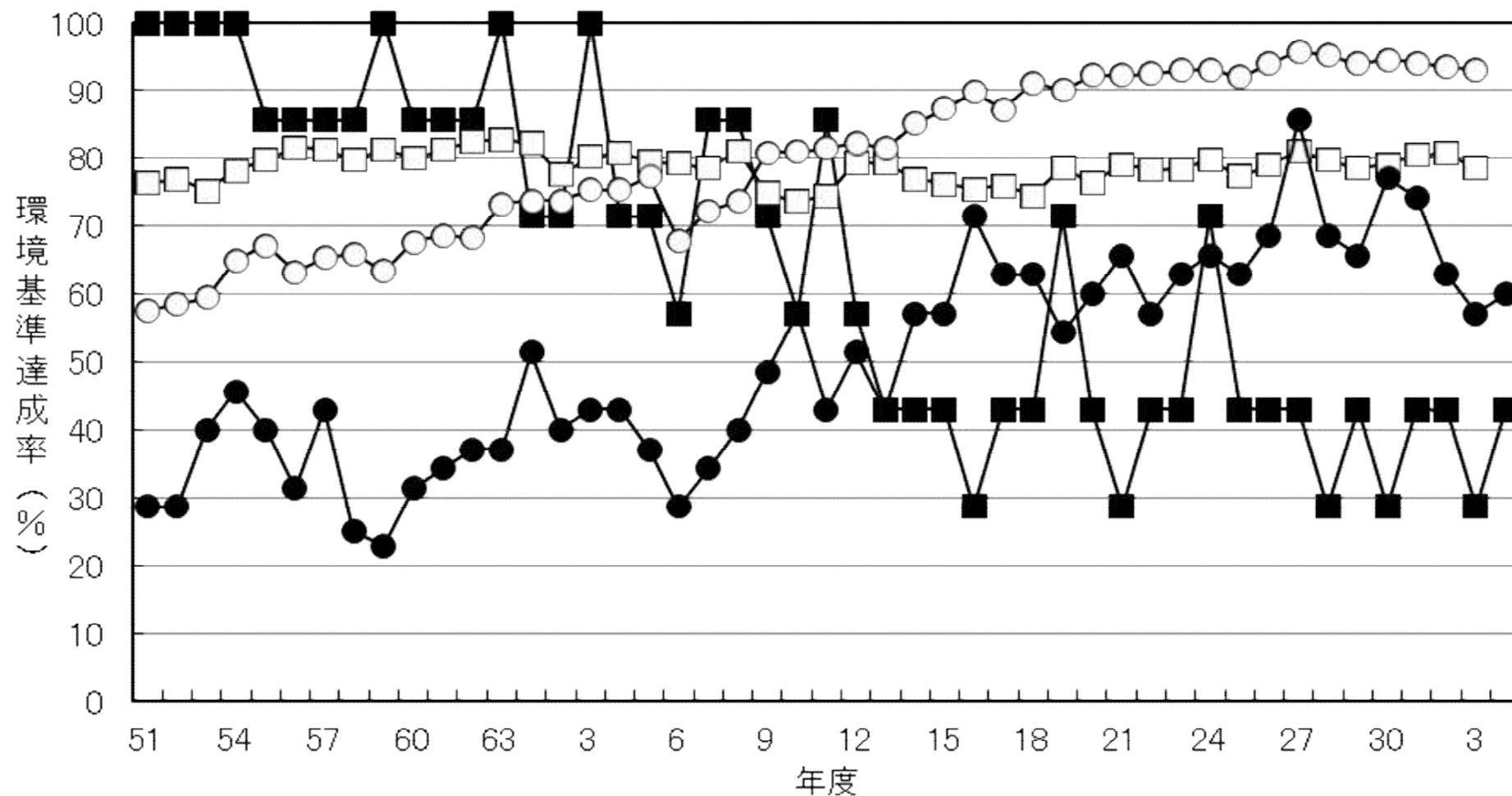
	全窒素	全リン
II類型	0.3 mg/L以下	0.03mg/L以下

水生生物保全項目に係る環境基準 (海域)

	全亜鉛	ノニルフェノール	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩
生物A類型	0.02mg/L以下	0.001mg/L以下	0.01mg/L以下
生物特A類型	0.01mg/L以下	0.0007mg/L以下	0.006mg/L以下

(参考2)

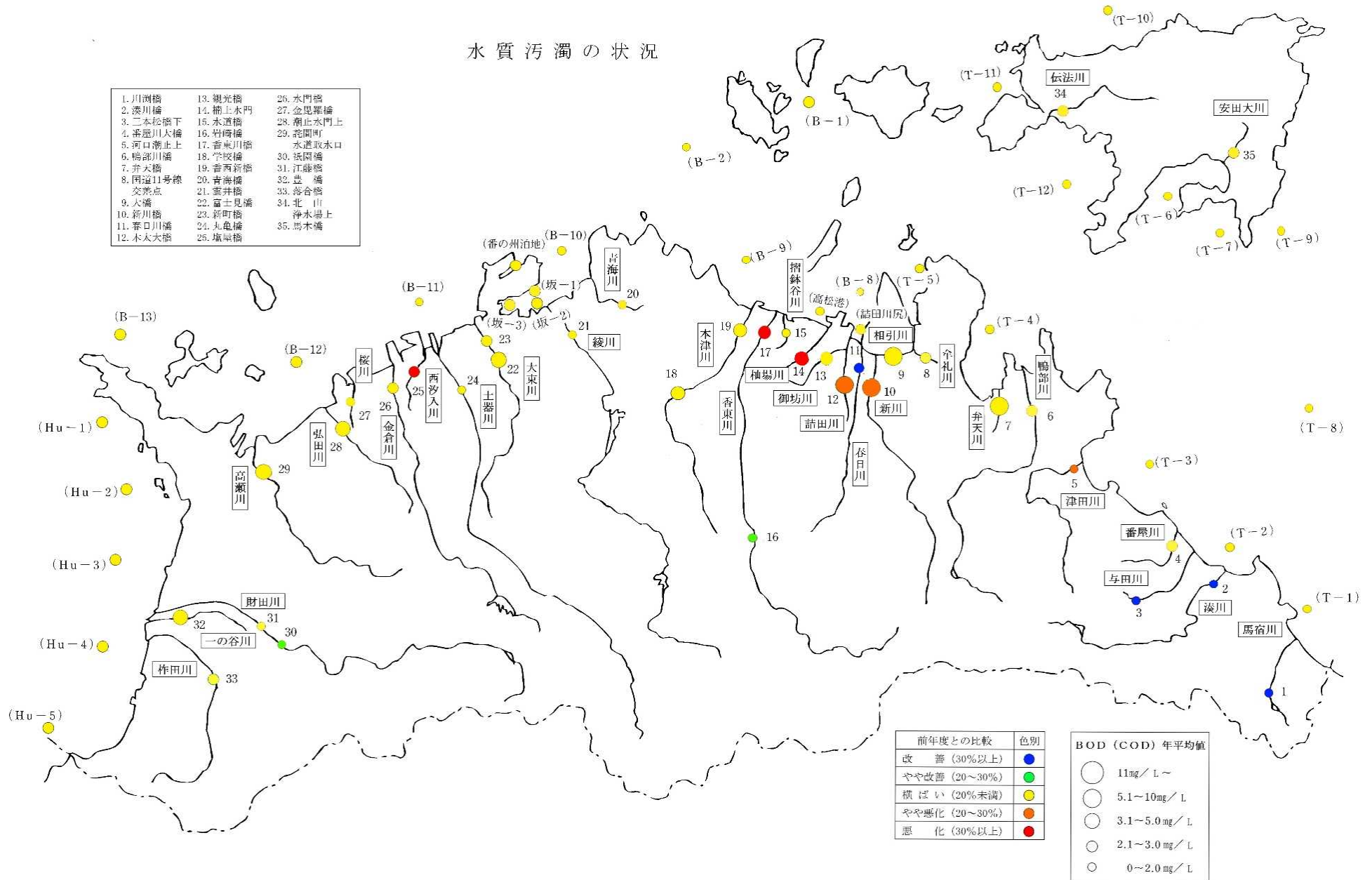
海域(COD)及び河川(BOD)における環境基準達成率の推移



■ 香川県(海域) □ 全国(海域) ● 香川県(河川) ○ 全国(河川)

(参考3)

水質汚濁の状況



(参考4) 地下水調査における環境基準超過井戸の濃度推移

(単位：mg/L)

項目	実施主体	地点	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	環境基準値
1,2-ジクロロエチレン	高松市	高松市寺井町A	0.018	0.025	0.071	0.039	0.040	0.04mg/L以下
トリクロロエチレン	高松市	高松市寺井町A	0.012	0.0072	0.0034	0.028	0.020	0.01mg/L以下
	香川県	綾川町陶2	0.0087	0.010	0.011	0.015	-	
テトラクロロエチレン	高松市	高松市寺井町A	0.049	0.025	0.015	0.011	0.14	0.01mg/L以下
	香川県	綾川町陶1	0.11	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	
		綾川町陶2	0.29	0.39	0.37	0.61	-	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	高松市	高松市生島町	12	9.4	14	18	14	10mg/L以下
		高松市十川西町	9.5	9.3	9.6	8.9	10	
		高松市三谷町1	8.6	7.1	2.4	1.9	1.8	
		高松市女木町	3.6	15	9.9	7.8	8.6	
	香川県	観音寺市豊浜町和田	14	13	16	15	15	
		三豊市詫間町詫間1	9.7	8.3	11	8.9	9.6	
		三豊市詫間町詫間2	4.8	7.0	8.7	8.4	11	
		三豊市山本町河内	9.6	8.7	7.0	9.8	6.1	
		三木町上高岡	11	11	7.6	10	5.7	
ふっ素	高松市	高松市木太町	0.78	0.88	0.75	1.6	0.90	0.8mg/L以下
	香川県	三豊市財田町財田中	9.1	8.3	10	11	10	
		三豊市詫間町香田	1.7	1.7	1.5	1.6	1.7	
		土庄町伊喜末	0.87	0.74	0.86	0.65	0.87	
ほう素	香川県	三豊市財田町財田中	1.6	1.6	1.7	1.6	1.6	1mg/L以下

は環境基準値を超えた値